



新型コロナウイルス 感染症対策最新情報

新型コロナウイルス感染症に伴う東京アラートが、解除されました。皆さまの外出自粛へのご協力により、感染者数はピークを過ぎましたが、新型コロナウイルスとの闘いは続きます。3密を避けるなどの対策を継続いただくよう、よろしくお願いいたします。
区は、補正予算を計上し、緊急対策に取り組んでいます。

感染症検査体制の整備や特別定額給付金の支給など、感染拡大防止と感染症により影響を受けた区民生活、区内経済活動を支援してまいります。
新型コロナウイルス感染症による生活への影響が、引き続き予想されます。区はこの緊急課題を解決するため、今後も必要な対策を進めてまいります。



大田区長 松原 忠義

ウイルスから身を守るための「新しい日常」

新型コロナウイルス感染症を乗り越えていくために、暮らしや働く場での感染拡大を防止する習慣＝「新しい日常」を、一人ひとりが行いましょう。

感染防止の基本を続けよう

手洗いの徹底・マスクの着用

こまめに手洗いを



ソーシャルディスタンス

距離を保とう



「3つの密」を避けて行動

夜の繁華街など、3密のリスクが高い場所にはご注意ください



日常生活でこんなことに気を付けよう

買い物

- 少人数・短時間で済ませる
- レジに並ぶときは前後の間隔をあける
- 通販やキャッシュレス決済を活用する



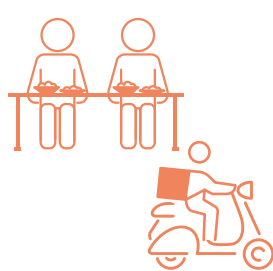
娯楽・スポーツなど

- オンラインを活用する
- 公園は空いている時間、場所を選ぶ



公共交通機関

- 混んでいる時間帯を避ける
- 徒歩や自転車を利用する



食事

- 箸や皿の共用を避ける
- 座席の配置を工夫する
- テイクアウトやデリバリーを利用する



働き方

- テレワークや時差出勤を進める
- ついたての使用や換気、消毒など、職場に応じた工夫をする

⚠️ 気温・湿度が高い中でのマスク着用は要注意

屋外で人と十分な距離(2m以上)を確保できる場合は適宜マスクをはずしましょう。



感染への不安を感じたら

症状がある・感染が疑われる方 >> 新型コロナ受診相談窓口

- 平日午前9時～午後5時
大田区相談センター ☎ 5744-1360 FAX 5744-1524
- 平日(夜間) 午後5時～翌午前9時(土・日曜、休日は終日)
東京都・特別区・八王子市・町田市合同電話相談センター ☎ 5320-4592

不安のある方 >> 相談窓口へ

- 平日午前8時30分～午後5時
大田区保健所 感染症対策課 ☎ 5744-1729 FAX 5744-1524
- 平日午前9時～午後10時(土・日曜、休日も受付) ※多言語(日・英・中・韓)による相談も可
東京都新型コロナコールセンター ☎ 0570-550571 FAX 5388-1396

官学連携の力で、新型コロナウイルス感染症対策に取り組みます

東邦大学と大田区は、区民の皆さまが安心して日常生活を送れるよう、連携していきます。

ただ
館田教授から
メッセージ

「少なくとも数年は新型コロナウイルスとの共生を覚悟しておかなければなりません。一人ひとりが想像力を働かせて、メリハリのある感染対策を行うことが重要です。東邦大学としてできるだけの協力をさせていただきます。」

— 区内有数の医療機関を併設する学校法人東邦大学と大田区は、包括的な連携・協力に関する基本協定を締結しています。 —

企画課政策・企画担当 ☎5744-1538 FAX 5744-1502



館田 一博
東邦大学医学部微生物・感染症学講座教授
(一社)日本感染症学会理事長、政府専門家会議メンバー